



V O L 0 0 0 6

大学をめざす あなたに



受験生の皆さん、こんにちは！

中部大学工学部では、受験生の皆さんに、中部大学・工学部の最新情報を定期的にお届けするためにニュースレターの発行をしています。

今回は現在、工学部が取り組んでいる下記的话题を紹介します。

- 都市建設工学科、建築学科、応用化学科の工学部3学科JABEE継続認定
- 魅力あられる教育を目指して 中部大学教育顕彰者による授業紹介
- ロボコン君にインタビュー！

この工学部ニュースレターをお読みいただき、ダイナミックに躍動している中部大学工学部の“ホットな内容”を知って頂きたいと思います。

皆さんと一緒に、緑豊かな美しいキャンパスで、勉強できることを楽しみにしています。



Our
Creative mind and
Heart of sincerity
contribute to
Universal welfare with
Brave decisions and
Undelayed actions.

中部大学工学部の教育理念とキャッチフレーズ はつらつとした姿勢で創意工夫を行い、誠意と勇気を持って決断し、速やかに実行に移すことによって、人々の福祉・幸福の向上に貢献できる技術者（研究者を含む）を育成

中部大学工学部

機械工学科 / 電気システム工学科 / 電子情報工学科
都市建設工学科 / 建築学科 / 応用化学科 / 情報工学科

〒487-8501 春日井市松本町1200 TEL 0568-51-4319 FAX 0568-51-3833
ホームページ 大学 <http://www.chubu.ac.jp> 工学部 <http://stu.isc.chubu.ac.jp/engineering/>
バックナンバーは、工学部ホームページからダウンロードできます。



日本技術者教育認定機構が、工学部3学科を継続認定

中部大学工学部は、国際的に通用する技術者を育成するために、日本技術者教育認定機構（JABEE: Japan Accreditation Board for Engineering Education）による技術者教育プログラムの認定数を増やすための活動を進めています。

JABEEってなに？

JABEEは大学などの技術者教育プログラムが社会の要求水準を満たしているかどうかを各専門分野の技術系学協会と密接に連携しながら、中立かつ公平に審査し、国際水準や社会的要求に適合する内容とレベルの教育が実施されていることを認定する機構であり、文部科学省や経済産業省から強力なバックアップを受けています。

中部大学のJABEE認定プログラムは？

都市建設工学科、建築学科、応用化学科の3学科は、2007年度にJABEEによって新規認定され、2009年度に中間審査を受審して、3学科とも2010年6月に正式に継続認定されました。これら学科のJABEE認定プログラム修了生が、地域社会のみならず幅広く国際社会で活躍する能力を身につけていることを示しています。

JABEE認定プログラムの数は？

全国でJABEE認定されている大学などの高等教育機関の数は、2009年度までに累計で163教育機関の424プログラムです。その修了生の累計は約12万人に達しています。東海三県（愛知、岐阜、三重）で、現在JABEE認定プログラムの一部は右表の通りであり、中部大学工学部は東海地区で4番目に認定プログラムの多い教育機関です。建築分野では、中部大学が一番多くの卒業生を輩出し、化学分野では中部大学のみが認定されています。

認定分野	プログラム数	東海三県地区(愛知・岐阜・三重)プログラム
化学および化学関連分野	41	中部大(応用化学)
土木および土木関連分野	63	中部大, 愛工大, 大同大, 岐阜大, 名城大, 名古屋大, 名工大, 豊技大, 豊田高専
建築学および建築学関連分野	29	中部大, 三重大, 名城大, 名古屋大, 豊技大, 豊田高専

JABEEは技術士(国家資格)への近道！

JABEEコースの修了者あるいは認定学科の卒業生は、技術士第一次試験が免除され、修習技術者として認定されて、国家資格の「技術士補」として登録する資格があります。卒業後に4年以上の実務経験を経て技術士第二次試験に合格すると、「技術士」の資格が取得できます。技術士の一次試験の合格率は20%前後ですが、JABEE認定プログラムの修了者は一次試験が免除されます。

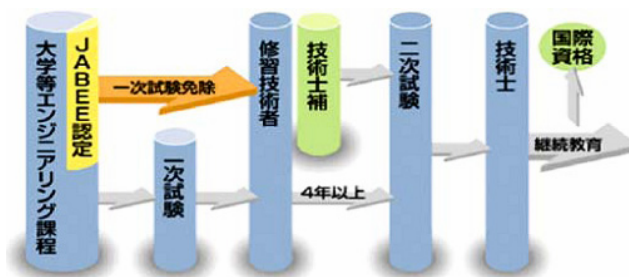


図1. JABEE コース修了者の技術士資格試験

JABEEは就職に有利！

近年、企業活動は一段とグローバル化され、技術者は海外も視野に入れて活動することが求められます。JABEE はワシントン・アコードに加盟して(アメリカ、カナダ、イギリス、オーストラリア、香港、台湾、韓国、マレーシア、南アフリカなど欧米・アジア・オセアニアの主要13カ国が加盟；ドイツ、ロシア、インドなど4カ国が暫定加盟)、技術者教育の国際的な同質の同等性が相互に認証されています。その修了者について自国・地域の認定機関が認定したプログラム修了者と同様に専門レベルで技術業を行うための教育要件を満たしていることを相互認証しているため、国際的に活躍する技術者にとっては重要なパスポートになり、就職に有利です。



2009年6月現在 正式加盟 暫定加盟

図2. ワシントン・アコード加盟国および地域(JABEEのHPより)

中部大学教育顕彰者による授業紹介～魅力あふれる教育を目指して～

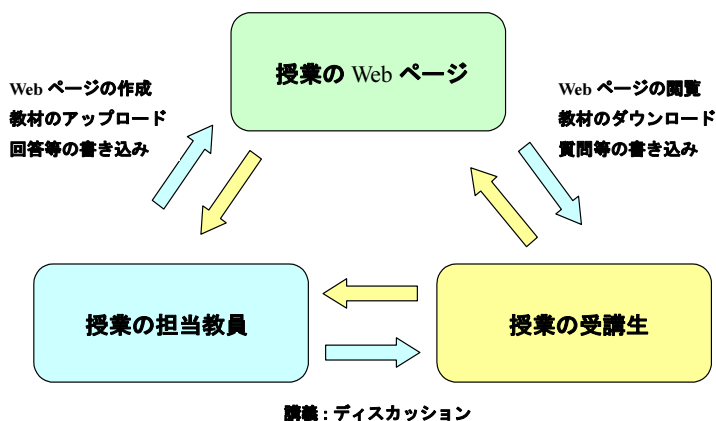
電子情報工学科 栗濱 忠司 教授



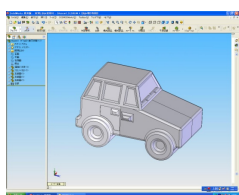
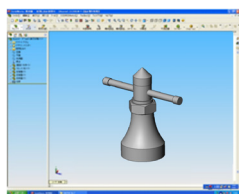
Web サイトの開設で、講義内容をインターネット公開！

大学では Web ページを活用した授業があります。電子情報工学科の「プログラミング言語」と「デジタル信号処理」の授業では Web ページが開設され、受講生の皆さんが利用しています。Web ページの主な内容は、授業日程と各回の授業内容です。授業内容の中には、その日に授業で使う教材も置いてあるので、予習してくる受講生、復習に役立つ受講生とさまざまです。中には授業で見せるスライドを iPad にダウンロードし、大切な箇所などを記録して上手にシステムをスマートに使いこなす受講生もいて感心します。また、「プログラミング言語」ではプログラムを作成する進度に個人差がありますが、熱心な受講生は Web ページで課題をあらかじめ知ることができるので、次々と進んでゆくことができます。

各 Web ページには掲示板があり、受講生が質問を書き込んだり、教員が回答や連絡事項を書き込んだりして上手に利用しています。一歩進んだ中部大学工学部の授業に、あなたも触れてみてはいかがでしょうか？



機械工学科 佐伯守彦准教授



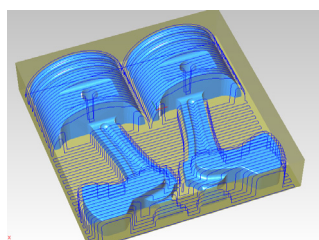
大学ではコンピュータで設計をする授業も！

大学ではコンピュータを活用した授業がたくさんあります。みなさんも文書作成や Web ページを作成するときにもコンピュータを利用するかもしれませんが、工学部ではコンピュータを使った設計について学習する授業があります。機械工学科の「CAD/CAM」の授業は、コンピュータを用いた設計 (Computer Aided Design, 略して CAD) やそのデータを活用して製品を加工する (Computer Aided Manufacturing, 略して CAM) 技術を学習します。この授業で使用する CAD ソフトは、産業界でも使用されている最先端の CATIA です。授業の後半になると自由自在に CAD ソフトを使いこなして設計したり、製品を加工できるようになります。

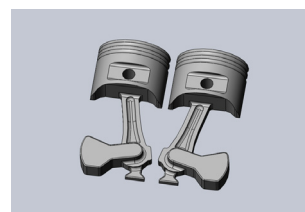
このような最先端の CAD 技術に触れられる中部大学の授業をあなたも受けてみませんか？



CAD/CAM の授業風景



CAM による加工



CAD による設計



完成！



工学部 ロボコン君にインタビュー！

ロボコン君(仮名)は、現在、中部大学工学部2年生に在籍する「モノづくり」大好き大学生です！
中部大学とのかかわりをインタビューしました。

中部大学に初めて来たのは、高校生の時ですね？

はい、CU-Roboconへの参加です。
広いキャンパスにびっくりしました。最新設備での講習会もすごく良かったです(^)。がんばって全国大会にも参加できました！

高校の時に中部大生と一緒に授業も受けたそうですね？

はい、高大連携というので、創成工学というゼロからロボットを作って動かす授業でした。大学生と一緒にだったので、少し緊張しました。

中部大学に入学した理由は？

ロボコンや授業に参加して、環境、設備、先生方の印象がとてもよかったからです。

中部大学に入って良かったですか？

大好きな「モノづくり」に関わる知識がどんどん身につけられるのでとても楽しく、入って良かったなと思っています。

最後に、大学生活は充実していますか？

はい、Robocupに参加して、大学生のライバルチームと戦ったり、ETロボコンでは企業のエンジニアに戦いを挑んで、とても刺激を受けて充実しています。実は、OBとなったCU-Roboconにも講習会のアシスタントで参加させてもらって、えらそうに(^)後輩の指導もできて、とてもいい経験になりました。あとは、授業の単位も確実に取ってロボコンとの両立目指して頑張りたいです！



●CU-Robocon

中部大学では、高校生を対象にして、レゴ・マインドストームを使って製作するロボットの競技会を行っています。WRO大会の予選でもあります。
<http://www.cs.chubu.ac.jp/CU-Robocon/>



●WRO(World Robot Olympiad)

世界中の若者・子どもたちの参加を募り、教育的なロボット競技への挑戦を通じて、創造性と問題解決力を育成することを目的とした競技会です。
<http://www.wroj.org/> <http://www.wroboto.org/>

●創成工学

工学部1年生を対象にした夏期集中講義で、高校生も参加可能です。
<http://pbl.cs.chubu.ac.jp/>

●CU-Robocon OB

CU-Roboconに参加した高校生が、毎年10名程度中部大学工学部に入学しています。

●Robocupサッカーチーム「Owaribito-CU」

チャレンジサイトという学生の自主的な活動によるチームです。

<http://robocup.cs.chubu.ac.jp/>

●ETロボコンチーム「チームCU-V」

チャレンジサイトという学生の自主的な活動によるチームです。

<http://www.etrobo.jp/>

●チャレンジサイト

学生の自主的な研究活動を、大学が支援してくれる取り組みです。



●CU-Robocon(WROジャパン公認予選会)を観戦しましょう！

2010年7月31日(土)10:00～

場所: 中部大学 三浦幸平メモリアルホール

競技会での優秀者は9月12日(日) Bumb 東京スポーツ文化館(東京都江東区)で開催されるWRO Japan決勝大会への出場資格が得られます。

☆来年はあなたが参加しましょう！